［有明抄］（2018.9.21）

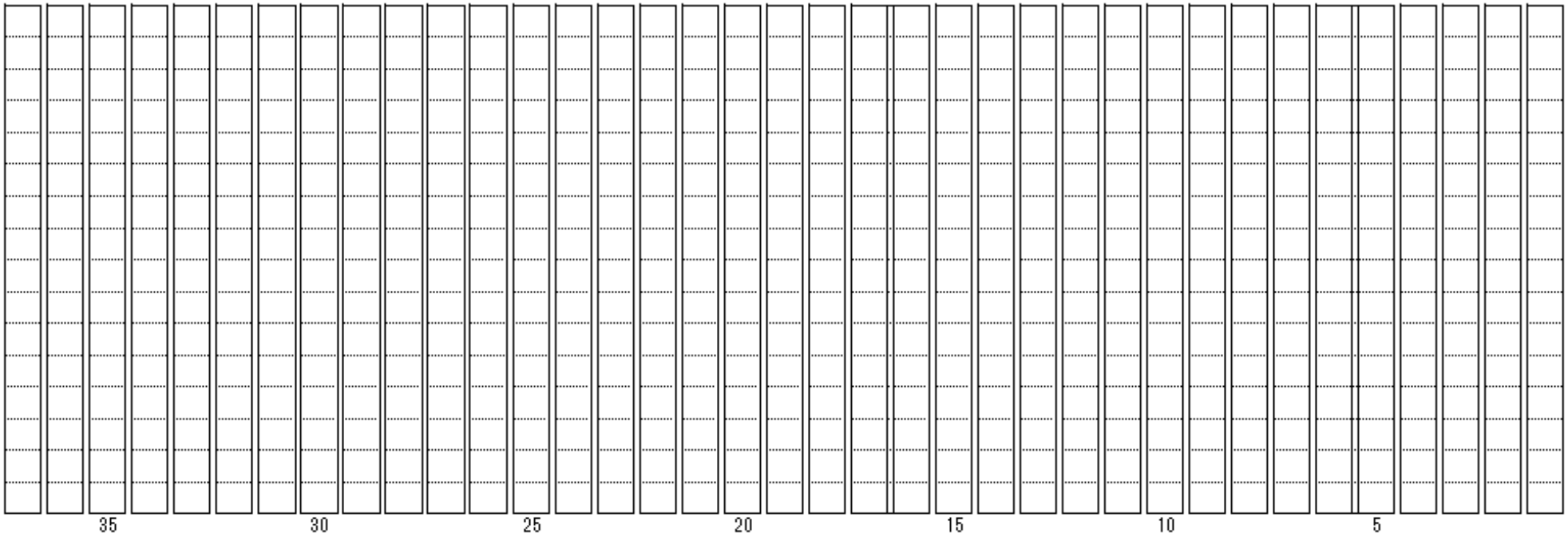
年　　組　　号（氏名）

○　次の語句の意味と対義（反対）語を調べよう。
　また、語句を使って例文を作ろう。

語句	意　　味	対義語	例　　文
真摯			
謙虚			
丁寧			
誠実			
空虚			

○　自分の考える「美しい国」はどんな国ですか。

○今日の有明抄にタイトルをつけてみよう。

有明抄

「美麗中国」（美しい中国）。習近平政権が掲げるスローガンである。2035年までに「環境汚染のない美しい国土を持つ中国」を実現するという。中国はこの大目標に対する本気度が問われることになる◆日本でも同じような言葉を使う人がいた。「美麗日本」ならぬ「美しい国、日本」。12年前の自民党総裁選に出馬したころからの安倍首相の言葉である。当時いろんな分野の力のある人たちが、なぜか同様に「美しい国」を唱えていた◆「美しい国」とはどんな国をいうのだろう。「美麗中国」は環境問題への対応を指しているが、安倍氏のそれは「自信と誇りの持てる国」という。ではその後、安倍首相が仕切ってきた政治は、日本はどうなったのか◆今の日本で「美しい国」などと唱える人は少ない。それどころか、政権への忖度、公文書改ざんや隠蔽、そして官僚の自殺と、それはもう目を覆いたくなることが続いた。一方で繰り返された言葉がある。真摯、謙虚、丁寧、誠実―。日本の美しい言葉が、こうも空虚に聞こえたことがかつてあったろうか◆きのう安倍首相が総裁選で連続3選した。自らの信念である改憲へ具体的に動き出すことになろう。だがその前に、政治と行政に対する信頼回復が不可欠だ。ごまかしや言い逃れがまかり通る「空虚な国」であってはならない。（丸）